

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 平成29年 6月 5日(月) 9:30～

場所 白石市役所 3階 第3会議室

1. 6月市議会定例会提出議案について
2. 原発事故に伴う除染措置完了について
3. その他

第425回白石市議会定例会予定表

平成29年6月9日～6月21日（13日間）

月 日 (時)	曜	区 分	摘 要	付 記
6 / 9 (10:00)	金	本会議 <u>ネット中継</u>	開 会 諸般の報告（議長） 市行政報告（市長） 会期の決定 第37号議案・第38号議案（人事） 説明、質疑、表決 第39号議案～第43号議案（5件） 説明、質疑、討論、表決 第44号議案～第55号議案（12件）説明 【質疑通告締め切り（午後5時）】	(付託協議) 各常任委員会 議会運営委員会
6 / 10	土	休 会		
6 / 11	日	休 会		
6 / 12	月	休 会		
6 / 13 (10:00)	火	本会議 <u>ネット中継</u>	第44号議案～第53号議案（10件） 質疑、委員会付託省略、討論、表決 又は質疑、委員会付託 第54号議案・第55号議案（2件） 質疑、予算審査特別委員会設置・付託 【一般質問通告締め切り（午後3時）】	
6 / 14	水	休 会 <u>ネット中継</u>	予算審査特別委員会審査	議会運営委員会 (12:30)
6 / 15	木	休 会 <u>ネット中継</u>	予算審査特別委員会審査 常任委員会審査	
6 / 16	金	休 会	常任委員会審査	
6 / 17	土	休 会		
6 / 18	日	休 会		
6 / 19 (10:00)	月	本会議 <u>ネット中継</u>	市政に対する一般質問	
6 / 20 (10:00)	火	本会議 <u>ネット中継</u>	市政に対する一般質問 【討論通告締め切り（正午）】	
6 / 21 (10:00)	水	本会議 <u>ネット中継</u>	常任委員会付託議案（ 件） 委員長報告、質疑、討論、表決 第54号議案・第55号議案（2件） 委員長報告、質疑、討論、表決 議提第 号 説明、質疑、討論、表決 閉 会	

※市政に対する一般質問の日程は、質問者数の関係で1日となる場合があります。

第425回白石市議会定例会提出議案件名一覧

番 号	件 名
第37号議案	農業委員会委員の任命について
第38号議案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
第39号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第1号） （白石市市税条例等の一部を改正する条例）
第40号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第2号） （白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）
第41号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号） （平成28年度白石市一般会計補正予算）
第42号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号） （平成28年度白石市国民健康保険特別会計補正予算）
第43号議案	専決処分の承認を求めることについて（専決第5号） （平成28年度白石市下水道事業会計補正予算）
第44号議案	字の区域を変更することについて
第45号議案	白石市防災センター条例
第46号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市税の減免に関する条例の一部を改正する条例
第47号議案	平成23年東日本大震災による災害被害者に対する白石市介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例
第48号議案	白石市企業立地及び事業高度化を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
第49号議案	白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
第50号議案	白石市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
第51号議案	あっせんの申立てについて
第52号議案	白石市立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例
第53号議案	白石市立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例
第54号議案	平成29年度白石市一般会計補正予算（第1号）

第 5 5 号議案

平成 2 9 年度白石市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）

平成29年度 6月補正予算概要

担当：総務部財政課

平成29年度6月一般会計補正予算額は7億7,242万3千円で、累計では161億8,824万6千円となります。

今回の補正予算の主な内容は、地方創生の推進を図るため、地方創生拠点整備交付金を活用した子育て支援・多世代交流複合施設整備事業にかかる経費などを計上しております。また、インバウンド誘致の推進を図るための東北観光復興対策交付金事業及び弥治郎こけし村太鼓橋架け替え事業にかかる経費を計上しております。

事業別の詳細は別紙1から5のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計	15,415,823	772,423	16,188,246
特別会計 国民健康保険	4,493,411	7,439	4,500,850
計	8,799,434	7,439	8,806,873
合計	24,215,257	779,862	24,995,119

※特別会計の「計」及び合計欄は今回補正のない特別会計を含む

6月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
○地方創生拠点整備事業 ・子育て支援・多世代交流複合施設整備事業	465,521
○地方創生推進交付金事業 ・地域資源をフル活用した賑わいまちづくり事業 ・住みたい・住み続けたいまち しろいし事業	177,963
○東北観光復興対策交付金事業 ・環蔵王関係市町村連携台湾プロモーション事業 ・白石蔵王連携・インバウンドおもてなし事業 ・みちのくおとぎ街道インバウンド推進事業	38,486
○弥治郎こけし村太鼓橋架け替え事業	20,943

平成29年6月議会 記者会見資料
平成29年度6月補正予算関係

地方創生拠点整備交付金事業 子育て支援・多世代交流複合施設整備事業

担当：保健福祉部子ども家庭課
総務部地方創生対策室

本市では、若い世代を中心とした定住支援や子育て支援の強化を図り、さらに多世代の人々が交流・体験することにより魅力ある地域づくりを推進しようと、「市学校給食センター」跡地を再活用し、大型遊具を設置した年代別の遊戯コーナー、読み聞かせや活動発表ができる多世代交流コーナーや絵本コーナーなどを備えた「子育て支援・多世代交流複合施設」を整備しようとするものです。

白石の地方創生・人口減少問題克服の最大の課題は、若者の定着・定住促進です。市が「白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定のための基礎資料として活用しました、小学生児童までの保護者約2,000名を対象に実施した「白石市子育て支援に関する調査（平成25年度）」では、「最も整備・充実すべき公共施設」として、公共施設中最多の約27%の保護者が「屋内の遊び場」と回答しており、本市では総合戦略の中で、「親子で安心して遊べる屋内遊び場の提供」を主要施策の一つとして掲げておりました。

今般、国の「地方創生拠点整備交付金」の第2回募集に際し、新たに「子育て支援施設」が対象施設として追加されたことから、多くの市民が期待し、早期の整備を求めている施設である「子育て支援・多世代交流複合施設」を申請し、4月28日に事業採択の内示を受けたものです。

[歳入] 国庫補助金

地方創生拠点整備交付金	97,804千円
繰入金	
都市整備基金	86,000千円
市債	
子育て支援・多世代交流複合施設整備事業	239,300千円
普通財産除却事業	40,500千円

[歳出]

2款 総務費 1項 総務管理費	6目 財産管理費	
2事業 一般管理的経費		
15節 工事請負費		67,894千円
3款 民生費 2項 児童福祉費	8目 子育て支援・多世代交流複合施設費	
2事業 子育て支援・多世代交流複合施設整備事業		
12節 役務費		227千円
13節 委託料		31,200千円
15節 工事請負費		366,200千円
	合計	465,521千円

平成29年6月議会 記者会見資料
平成29年度6月補正予算関係

地方創生推進交付金事業 地域資源をフル活用した賑わいまちづくり事業

担当：総務部企画情報課
地方創生対策室
市民経済部商工観光課
教育委員会生涯学習課

地域資源の磨き上げや伝承を行いつつ、体験型・着地型観光の充実やイベントの開催、効果的なプロモーション推進を通じて、地域経済の活性化と稼ぐ力の向上、交流人口の拡大を進めていこうとするものです。

今般、国の「地方創生推進交付金」平成29年度新規事業として申請し、4月28日に事業採択の内示を受け、5月30日に地域再生計画の認定を受けたものです。

【事業概要】

(1) 地域ブランド確立事業

地域で生産された原材料を使用し、まちの魅力を伝えたり、イメージできる一次産品や加工品、料理メニュー、工芸品等本市の地域活性化に意欲を持つ事業者等の支援を行うことで、伝統を継承しながらも「白石三白（しろいしさんぱく）」に代わる新たな地域ブランド創出に向けた取り組みを推進し、稼ぐ力の向上を進めようとするものです。

(2) 歴史資源の磨き上げによる賑わい創出事業

地域に古くから伝わる伝統文化の再発見と調査・研究を行い、地域資源の魅力の掘り起こしや磨きあげを進めていこうとするものです。

- ・ 戊辰戦争150年にちなんだ歴史伝承・魅力発信事業
- ・ 歌舞伎がもととなり全国に伝わった宮城野信夫仇討ち話及び「団七踊り」に係る文化芸能伝承・魅力発信事業
- ・ 四季を通じた中心市街地の賑わい創出事業（白石城イルミネーション）

(3) 地域資源の魅力掘り起こし・創造事業

- ・ 大坂夏の陣再現イベント（鬼小十郎まつり）強化事業

[歳入]	国庫補助金	
	地方創生推進交付金	43,981千円
	市債	
	歴史文化施設改修事業	11,000千円

[歳出]

(1) 地域ブランド確立事業 7,000千円

- ・地域ブランド（新白石三白）創出推進事業 7,000千円
（7款商工費 1項商工費 2目商工業振興費）

(2) 歴史資源の磨き上げによる賑わい創出事業 69,463千円

- 戊辰戦争150年関連事業 22,600千円
 - ・歴史文化の魅力向上事業（20,600）
（10款教育費 5項社会教育費 4目文化財保護費）
（2款総務費 1項総務管理費 7目企画費）
 - ・ゆかりの史跡整備事業（2,000）
（7款観光費 1項商工費 4目観光費）
- 宮城野信夫・団七踊り関連事業 10,000千円
 - ・歴史継承調査研究事業（5,000）
（10款教育費 5項社会教育費 4目文化財保護費）
 - ・ゆかりの史跡整備事業（5,000）
（7款観光費 1項商工費 4目観光費）
- 戊辰戦争150年・宮城野信夫団七踊り共通事業 25,863千円
 - ・歴史探訪ミュージアム改修事業（24,750）
 - ・歴史探訪ミュージアム外国語対応音声ガイド制作（1,113）
（2款総務費 1項総務管理費 18目白石城関連費）
- 四季を通じた中心市街地の賑わい創出事業 11,000千円
 - ・白石城イルミネーション整備工事（11,000）

(3) 地域資源の魅力掘り起こし・創造事業 8,300千円

- ・大坂夏の陣再現イベント（鬼小十郎まつり）強化事業 8,300千円

合計 84,763千円

平成29年6月議会 記者会見資料
平成29年度6月補正予算関係

地方創生推進交付金事業 住みたい・住み続けたいまち しろいし事業

担当：総務部企画情報課
地方創生対策室
市民経済部商工観光課
企業立地定住促進課

本市では男女とも10代～20代の転出超過傾向が顕著であり、同世代の減少率改善が喫緊の課題となっています。

地方創生総合戦略策定時に市内中高生を対象に実施したアンケート調査では、本市が将来にわたり行う必要がある政策として「就職・就業の支援」「まちの賑わいの創出」を求める意見が多数を占めており、20代以上を対象として本年度実施したアンケート調査においても同様の結果が得られており、「雇用促進策」と共に「住みたい・住み続けたい」まちの充実を図ることが求められています。

本市に在住している学生等の若者の定住や、近隣市町村や隣接県さらには東京圏へ転出している学生等の若者のU I Jターンを促進するため、地元企業と経済団体等の連携を進め、企業やまちの魅力を発信し、知ってもらう取り組みを強化しようとするものです。

今般、国の「地方創生推進交付金」平成29年度新規事業として申請し、4月28日に事業採択の内示を受け、5月30日に地域再生計画の認定を受けたものです。

【事業概要】

(1) 若者と企業をつなぐ・むすぶ事業

① (仮称) 移住支援センターの整備・運営

○市中心部の空き店舗を活用し、事務所兼団らん室兼会議室を整備。

○ (仮称) 移住支援センター実施業務 (予定)

- ・移住・定住者の相談窓口や空き家情報の提供、お試し住宅の運営
- ・首都圏等への関連情報発信
- ・小中学生の親子を対象に地元企業を知り・体験するツアーの企画
- ・市内外の高校生・大学生等を対象に白石市・地元企業を「見て・聞いて・体験する」ツアーの企画 等

② 田舎暮らしお試し住宅の整備・運営

当市の魅力の中・短期の生活体験を通じて体感してもらうため、空き家を活用して市中心部と郊外に1箇所ずつ2棟整備。

(2) 若者へ伝える事業

① 移住・交流推進プロモーション映像等制作

移住・定住関連事業で活用するPR映像・パンフレットを制作。

② 起業・継業セミナー開催

東北財務局・日本政策金融公庫と連携して起業・継業希望者等を対象にセミナーや相談会等を開催。

③ ICT技術に対応した次世代技術者育成支援

民間企業が設立する団体が市内に開設予定の、高校生や自治体職員等向けドローン等ICT技術の習得・体験スクールの開設支援（施設改修費・運営費等の補助）を行い、若者等の人材育成を促進しようとするもの。

[歳入] 国庫補助金

地方創生推進交付金 46,600千円

[歳出] ○(仮称)移住支援センター・お試し住宅整備費 55,000千円

○(仮称)移住支援センター・お試し住宅運営費 25,000千円

○移住・交流推進プロモーション映像等制作費 8,000千円
(2款総務費 1項総務管理費 8目定住促進費)

○起業・継業セミナー開催経費 200千円
(7款商工費 1項商工費 2目商工業振興費)

○ICT技術に対応した次世代技術者育成支援経費 5,000千円
(2款総務費 1項総務管理費 7目企画費)

合計 93,200千円

平成29年6月議会 記者会見資料
平成29年度6月補正予算関係

東北観光復興対策交付金事業

担当：市民経済部商工観光課

1 環蔵王関係市町村連携台湾プロモーション事業

広域観光周遊ルート「日本の奥の院・東北探訪ルート」形成計画広域観光拠点地区「蔵王・山寺」を構成する4市町（宮城県白石市、蔵王町、山形県山形市、上山町）が連携し、台湾で開催される「東北プロモーションin台湾2017」にブース出展を行います。

また、4市町共通パンフレットを増刷し来場者へ配布を行います。

【事業概要】

- ・東北プロモーションin台湾2017への3市1町での出展
派遣職員4名の日当、4市町共同のブース設置費用、観光PR映像専用モニターと再生機器のレンタル料、パンフレット作成費用、外国語表記ホームページ作成関係費
- ・白石市独自のパンフレットの制作費用、特産品の振る舞い、旅行費用、商談時の通訳等の派遣費用

[歳入] 国庫支出金
東北観光復興対策交付金 4,013千円

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費
4事業 観光振興事業
8節 報償費 540千円
9節 旅費 140千円
11節 需用費 911千円
13節 委託料 3,427千円
合計 5,018千円

2 白石蔵王連携・インバウンドおもてなし事業

県南で積極的にインバウンド誘客に取り組んでいる2市町（蔵王町、白石市）が連携し、外国人観光客に訴求する多国語観光ホームページを作成および更新を行います。

また、外国人観光客の受入体制の整備を行います。

【事業概要】

- ・ホームページには2市町を周遊するモデルコース提案や、SNSを組み込み外国人目線で見えた観光コンテンツの定期的な情報発信
- ・外国人観光客の受入研修会の開催
- ・問い合わせには外国語で答えるツールの整備

[歳入] 国庫支出金
東北観光復興対策交付金 9,099千円

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費
4事業 観光振興事業
11節 需用費 795千円
13節 委託料 10,104千円
18節 備品購入費 475千円
合計 11,374千円

3 みちのくおとぎ街道インバウンド推進事業

国道113号の観光ルートの知名度を上げてインバウンド誘客を図るため、本市と七ヶ宿町、山形県南陽市と高島町が連携して、台湾で行われる観光博に参加し、宮城・山形の両県をつなぐ道「みちのくおとぎ街道」をPRします。

また、現地旅行業者やメディアへの情報提供、マーケット情報を収集し継続的なセールスを行います。

さらに、来訪する旅行者が情報収集できる環境の整備を行います。

【事業概要】

- ・東北プロモーションin台湾2017への2市2町での出展
派遣職員2名の日当、4市町共同のブース設置費用、東北プロモーションin台湾2017への運賃、宿泊、物品輸送の費用のほか、商談時の通訳等の派遣費用
- ・意思疎通を手助けするコミュニケーションツールを作成
- ・インバウンドセミナーの実施
- ・パンフレットの多言語化
- ・現地旅行会社やインフルエンサーを招聘し、情報発信と食文化、まつりなど地域ならではの資源を活用した旅行商品造成を組み合わせ、来訪意欲を強く喚起
- ・白石城で「甲冑試着体験」を強化し滞在コンテンツの充実

[歳入] 国庫支出金
東北観光復興対策交付金 17,674千円

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 4目 観光費
4事業 観光振興事業
9節 旅費 50千円
11節 需用費 4,536千円
13節 委託料 12,891千円
18節 備品購入費 4,617千円
合計 22,094千円

平成29年6月議会 記者会見資料
平成29年度6月補正予算関係

弥治郎こけし村太鼓橋架け替え事業

担当：市民経済部商工観光課

鎌先温泉に近接する弥治郎こけし村入口につながる太鼓橋の老朽化が進んできているため、架け替え工事を行います。

本施設は本市の伝統工芸技術の伝承と体験型観光施設の要であり、今後も伝統工芸を守り続ける施設としての環境の維持を図ることにより、多くの観光客の皆さんに安心して楽しく施設を利用いただけるとともに、施設の耐久性を高めることで、施設の長寿命化を図ります。

[歳入] 県支出金

宮城県市町村振興総合補助金 7,016千円

[歳出] 7款 商工費 1項 商工費 7目 弥治郎こけし村費
2事業 一般的管理経費
15節 工事請負費 20,943千円

原発事故に伴う除染措置完了について

○除染措置完了手続き

(趣旨)

平成23年3月11日に発生した東日本大地震に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故により、本市は「汚染状況重点調査地域」の指定を受け、除染実施計画を策定しました。この計画に基づき、平成24年4月から平成28年12月まで保育園、学校、公園等の施設や民家、通学路の除染を実施し、放射線量の低減対策を図ってまいりました。

このことにより、除染実施計画に掲げた目標数値は達成され、現在も年間1ミリシーベルトを超える状況ではありません。

以上のことから、本市の除染実施計画に基づく除染作業は終了とし、「除染措置完了」として、環境省と手続きを進めています。

- ・ 除 染 箇 所 施 設：越河保育園ほか29ヶ所
民 家：越河地区、斎川地区の全域、小原地区、大平地区、大鷹沢地区の一部
通学路：越河地区3路線
- ・ 除染作業期間 平成24年4月～平成28年12月
- ・ 除 染 経 費 386,213,659円（除染作業費、事前・事後調査等） 国庫補助100%

(モニタリングデータ)

(マイクロシーベルト/時)

	施設名称	除染前の平均 空間線量	除染後の平均 空間線量	直近の測定結果 H29.4
1	越河保育園	0.47	0.19	0.10
2	越河公民館	0.34	0.19	0.10
3	越河小学校	0.52	0.19	0.10
4	斎川小学校	0.35	0.16	0.10
5	南中学校	0.27	0.13	0.10
6	小原小(中)学校	0.34	0.16	0.07
7	大鷹沢保育園	0.27	0.14	0.09
8	大鷹沢小学校	0.24	0.10	0.08
9	大平小学校	0.27	0.13	0.09
10	白石第二小学校	0.26	0.15	0.05
11	福岡小学校	0.24	0.11	0.09
12	白川小学校	0.24	0.10	0.07
13	白石中学校	0.27	0.11	0.07
14	東中学校	0.24	0.13	0.09
15	旭町第2公園	0.30	0.15	0.11
16	城南第1公園	0.23	0.10	0.08
17	城南第2公園	0.23	0.12	0.09
18	越河平公園	0.57	0.17	0.11
19	城南幼児遊園	0.26	0.10	0.08
20	城南一丁目公園	0.28	0.10	0.07
21	権現公園	0.27	0.10	0.07
22	旭町第1公園	0.35	0.13	0.11
23	斎川公民館	0.22	0.20	0.11
24	鷹巣第3公園	0.25	0.12	0.12
25	東町第2公園	0.23	0.10	0.06

26	緑が丘幼児遊園	0.26	0.11	0.07
27	萩ヶ丘公園	0.28	0.09	0.07
28	鷹巣第6公園	0.25	0.09	0.08
29	益岡公園（二ノ丸）	0.25	0.11	0.09
30	材木岩公園（親水広場）	0.25	0.20	0.13
31	越河地区住宅（389戸）	0.26	0.20	
32	齋川地区住宅（119戸）	0.25	0.18	
33	大鷹沢地区住宅（106戸）	0.26	0.16	
34	小原地区住宅（45戸）	0.28	0.19	
35	大平地区住宅（1戸）	(0.23)	(0.16)	
36	通学路（680m）	0.28	0.15	

※空間線量の値は、各施設の5点平均値です。

※()は、局所的除染を実施した箇所の空間放射線量であり、施設の平均的な空間放射線量ではありません。